# 1-10主な部品の交換方法

日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。

以下の「1-10 主な部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

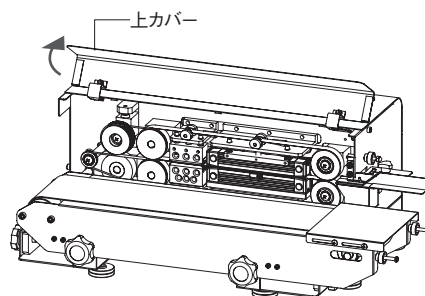
⚠ 警告　消耗部品の交換やメンテナンスを行う時は、必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、作業を行ってください。プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。

⚠ 警告　取扱説明書に記載されている以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります。

⚠ 警告　消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。

必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業を行ってください。

## 部品交換の準備

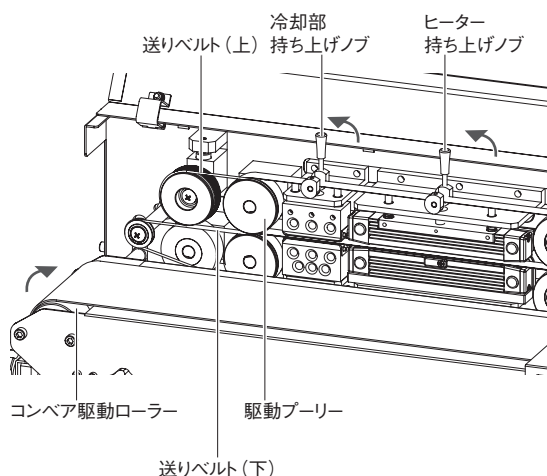
以下で説明する主な部品の交換作業をされる時は、作業前に製品の上カバーを上に上げてから行ってください。

## 1-10-1　送りベルト上・下の交換

注！　プリンター装備モデルは交換方法が異なります。
「2-9-2　プリンター装備モデル；送りベルト上・下の交換」を参照して、交換してください。

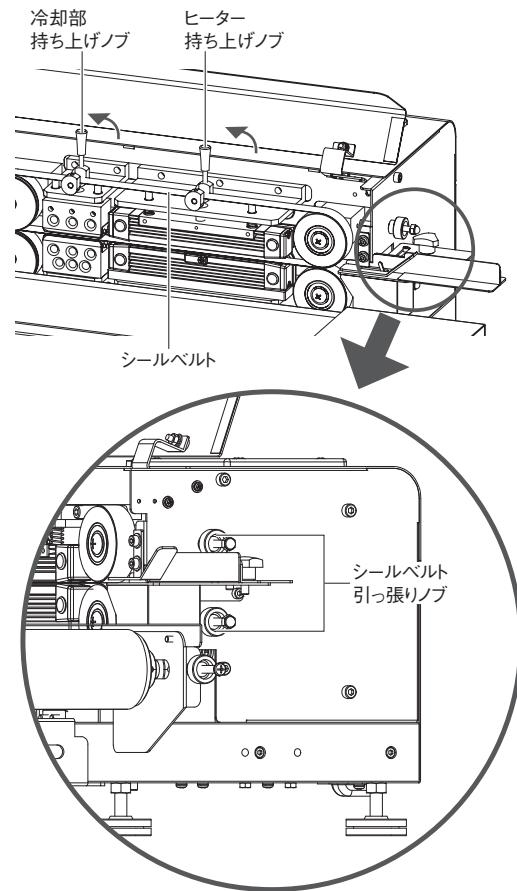
1　ヒーター持ち上げノブ、冷却部持ち上げノブを起こしてください。

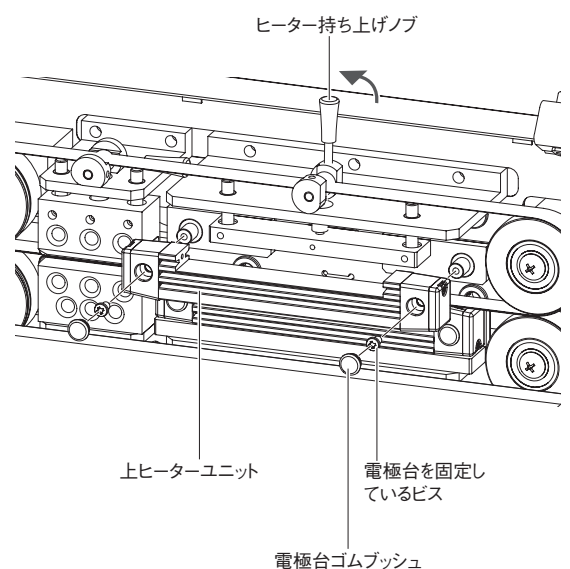
2　コンベア駆動ローラーを回すと駆動プーリーが回転します。
コンベア駆動ローラーを手で時計回りに回しながら、送りベルトを手前に引っ張ってプーリー溝から外してください。

3　送りベルトを取り付ける際も、コンベア駆動ローラーを手で時計回りに回しながら、プーリー溝にはめてください。

⚠ 注意　ローラーに指を巻き込まれないように注意して作業を行ってください。

## 1-10-2 シールベルトの交換

1 「1-10-1 送りベルト上・下の交換」を参照して、送りベルト上・下を外してください。
この時、ヒーター持ち上げノブ、冷却部持ち上げノブは起こしたままの状態にしておいてください。
2 シールベルト引っ張りノブを反時計回りに回し、シールベルトを緩めてください。
3 シールベルトを外してください
4 新しいシールベルトを付けてください。
5 シールベルトが滑らないところまで上下のシールベルト引っ張りノブを時計回りに回してください。
6 1で外した送りベルト上・下を取り付け、ヒーター持ち上げノブ、冷却部持ち上げノブを元の位置まで倒してください。

注！ シールベルトを引っ張りすぎるとシールベルト切れの原因になります。

## 1-10-3 上ヒーターユニットの交換

1 ヒーター持ち上げノブを起こし、上ヒーターユニットを上げてください。
2 電極台ゴムブッシュを外してください。
3 プラスドライバーで電極台を固定しているビスを外してください。
4 上ヒーターユニットを手前に引き出して、外してください。
5 新しいヒーターユニットを取り付け、3で外した電極台を固定しているビスを締めてください。
6 2で取り外した電極台ゴムブッシュを付けてください。
7 1で起こしたヒーター持ち上げノブを元の位置まで倒してください。

## 1-10-4 下ヒーターユニットの交換

1 「1-10-3 上ヒーターユニットの交換」を参照して、上ヒーターユニットを外してください。（下ヒーターユニットを交換する時は、上ヒーターユニットを取り外す必要があります）

2 下ヒーターユニットの電極台ゴムブッシュを外し、電極台を固定しているビスを外してください。

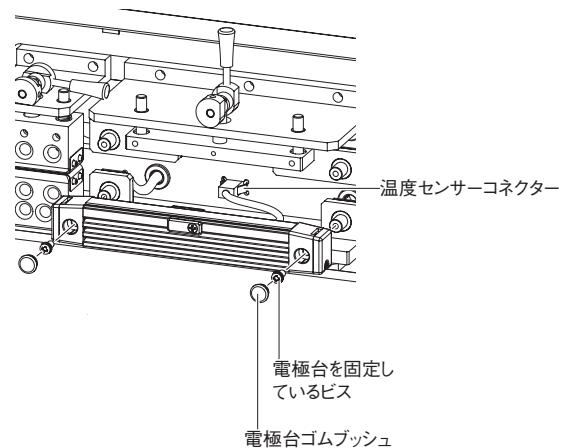
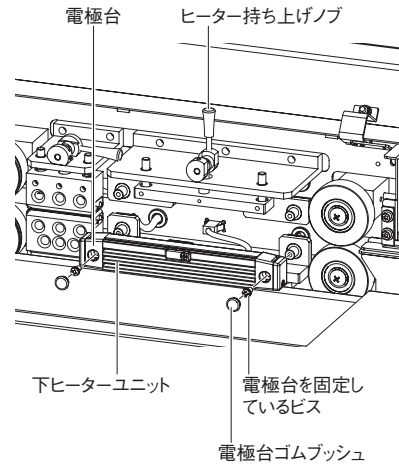
3 下ヒーターユニットを手前に引き出して、外してください。

4 温度センサーのコネクターを外します。

5 新しい下ヒーターユニットの温度センサーのコネクターを装着してください。

6 下ヒーターユニットを取り付け、2 で外した電極台を固定しているビスを締めてください。

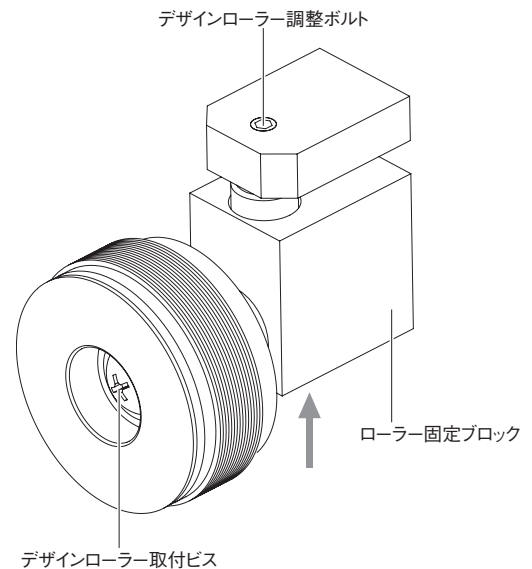
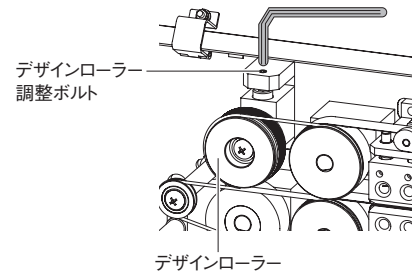
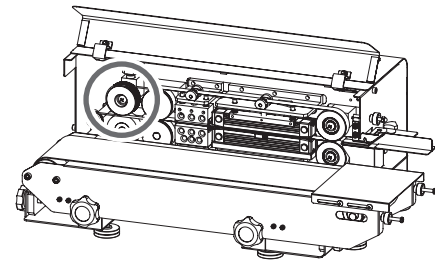
7 2 で取り外した電極台ゴムブッシュを付けてください。

8 「1-10-3 上ヒーターユニットの交換」を参照して、1 で取り外した上ヒーターユニットを取り付けてください。

## 1-10-5　デザインローラーの交換

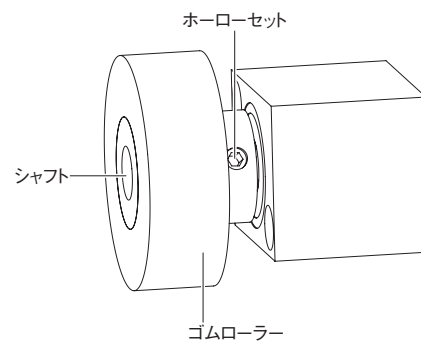
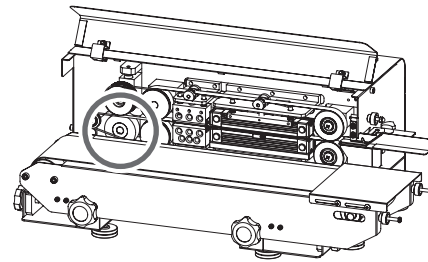
1　「1-10-1 送りベルト上・下の交換」を参照して、送りベルト（上）を外してください。

2　六角レンチでデザインローラー調整ボルトを緩めてください。

3　デザインローラー取付ビスを外し、ローラー固定ブロックを少し持ち上げてデザインローラーを外してください。
4　ローラー固定ブロックを少し持ち上げて、交換するデザインローラーを取り付けてください。
5　デザインローラー取付ビスを締めて固定してください。
6　1 で外した送りベルト（上）を付けてください。
7　2 で緩めたデザインローラー調整ボルトを六角レンチで締めてください。

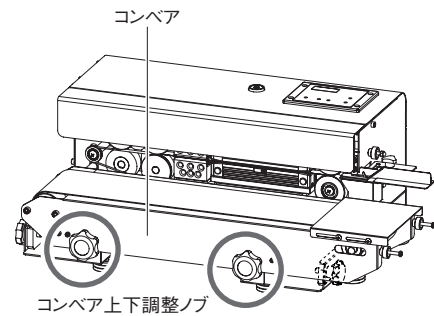
**注！**　デザインローラーを交換した場合、デザインローラーの圧力調整をする必要がありますので「1-11-4 デザインローラーの調整」を参照して、調整を行ってください。

## 1-10-6 ゴムローラーの交換

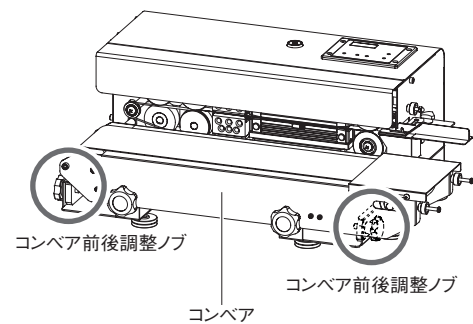
1 「1-10-1 送りベルト上・下の交換」を参照して、送りベルト(下)を外してください。
2 デザインローラー調整ボルトを緩めてください。(「1-10-5 デザインローラーの交換」を参照してください。)
3 コンベア前後調整ノブを緩めて、コンベア台を少し手前に移動させてください。(「1-11-1-2 コンベア前後の調整」を参照してください。)

4 ゴムローラーの取付ホーローセットを緩めて、デザインローラーの固定ブロックを少し持ち上げながらゴムローラーを外してください。
5 デザインローラーの固定ブロックを少し持ち上げながら新しいゴムローラーをシャフトに差し入れて、4 で緩めたホーローセットを締めてください。
6 1 で外した送りベルト(下)を付けてください。
7 2 で緩めたデザインローラー調整ボルトを「1-11-4 デザインローラーの調整」を参照して、六角レンチで締めてください。

# 1-11 各部の調整方法

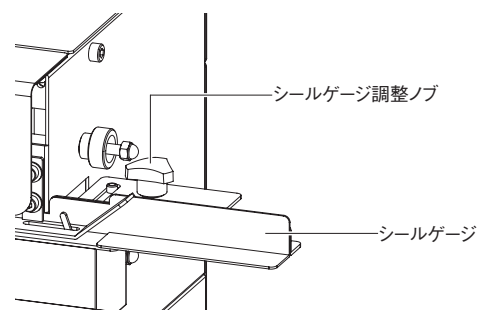
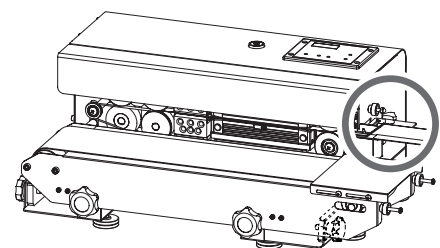
## 1-11-1 コンベアの位置調整

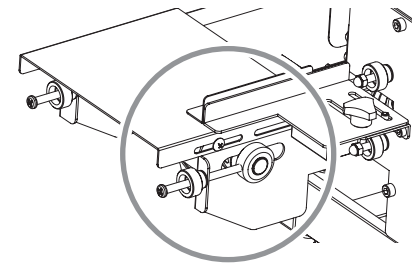
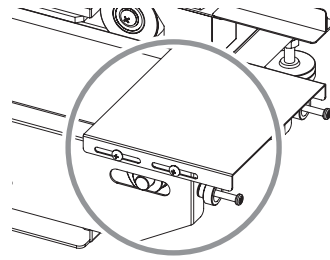
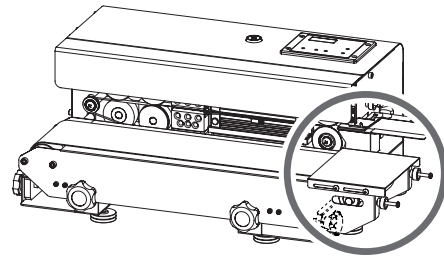
### ■ 1-11-1-1 コンベア上下の調整

1 コンベア上下調整ノブを回し、上下を調整します。
2 ノブを緩めると上に上がってきます。
3 ご希望の高さに調整します。
4 調整後はノブを締めて固定します。

### ■ 1-11-1-2 コンベア前後の調整

1 コンベアを上に上げると作業が容易になります。「1-11-1-1 コンベア上下位置の調整」を参照して、必要に応じてコンベアを上に上げてください。
2 コンベア前後調整ノブを緩め、コンベア台をご希望の前後位置に調整します。
3 調整後はノブを締めて固定します。
4 1で上に上げたコンベアの上下位置を調整してください。

## 1-11-2 シールゲージの調整

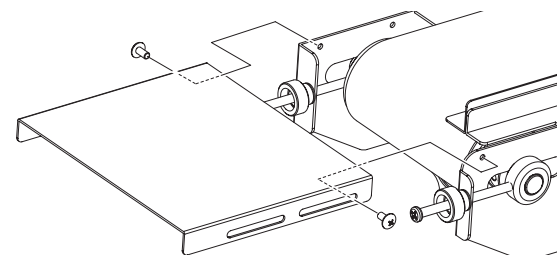
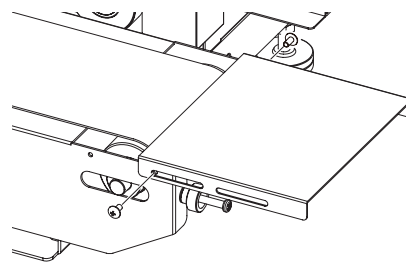
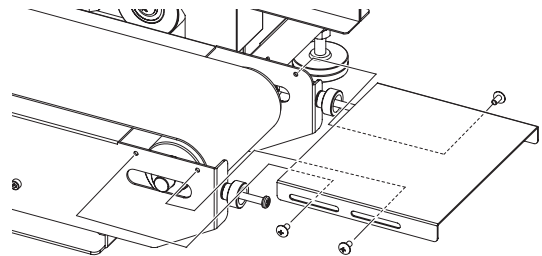
袋端からシールラインまでの距離の調整はシールゲージの位置で調整することができます。

1 シールゲージ調整ノブを緩めます。
2 シールゲージをご希望の位置にスライドさせ、調整します。
3 1で緩めたシールゲージ調整ノブを締めてシールゲージを固定します。

## 1-11-3 作業テーブルの位置調整

1 作業テーブルを固定しているビス３箇所を緩めます。
2 作業テーブルをご希望の位置にスライドさせ、調整します。
3 １で緩めた３本のビスを締めて作業テーブルを固定します。

**もっと、外側に位置を大きく変えたい場合**

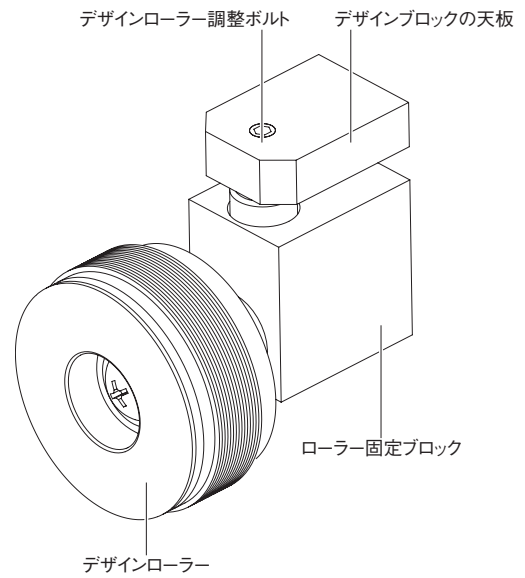
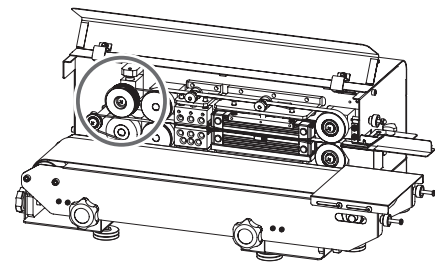
1 作業テーブルを固定しているビス３箇所を緩めて取り外します。

2 作業テーブルをご希望の位置にスライドさせ、調整します。

3 １で取り外した３本のビスの内、右イラストの２本だけを取り付けて締め、作業テーブルを固定します。

## 1-11-4　デザインローラーの調整

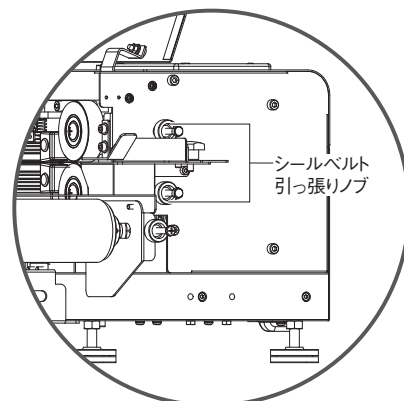
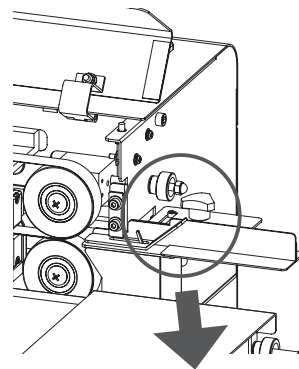
デザインローラーを交換した際にデザインローラーの圧力調整を行う必要があります。
デザインローラー調整ボルトを六角レンチで回して、デザインローラー調整ボルトとデザインブロック天板の上面が同一の高さになる状態を基準とし、±約 2mm の範囲内でデザインローラー調整ボルトの高さを調整してください。

- デザインローラー調整ボルトを締めるとデザインローラーのシール模様の現れ方が強くなります。
- デザインローラー調整ボルトを緩めるとシール模様の現れ方が弱くなります。

注！　デザインローラー調整ボルトを締め込み過ぎるとベルト速度に悪影響を及ぼす可能性がありますので、前述の範囲内での調整を行ってください。

## 1-11-5　シールベルトの引っ張り強度の調整

シールベルトが滑ってきた場合は、シールベルトの引っ張り強度の調整を行ってください。

シールベルト引っ張りノブをシールベルトの滑りが無くなるまで上下のノブを交互に ¼ 回転ずつ時計回りに回してください。

注！　シールベルトを引っ張りすぎるとシールベルト切れの原因になります。

## 2-9 プリンター；消耗部品の交換方法

日々の作業を安定して能率的に行うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗部品の交換をお勧めいたします。

以下の「2-9 プリンター；消耗部品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

⚠ 警告　消耗部品の交換やメンテナンスを行う時は、必ず電源プラグを手で持ってコンセントから抜き、作業を行ってください。プラグを差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。

⚠ 警告　取扱説明書に記載されている「消耗部品の交換方法」以外の間違った方法で交換すると機械が正常に働かないばかりか、感電や火傷をする危険性があります

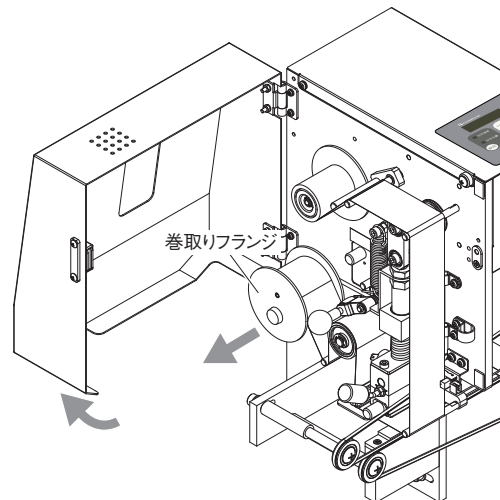
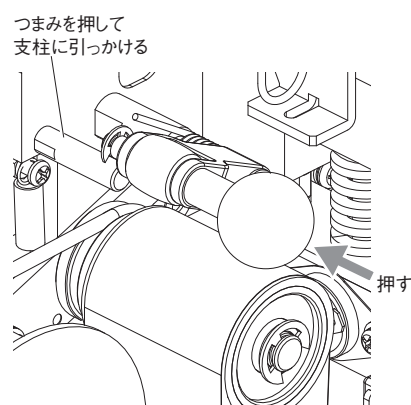
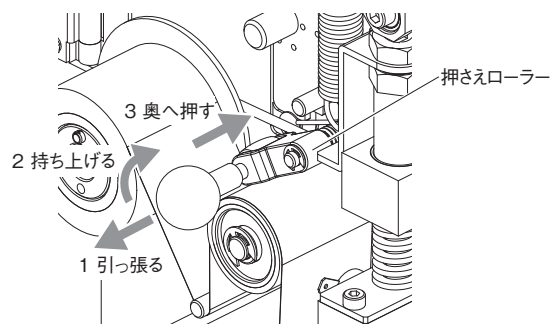
⚠ 警告　消耗部品は必ず弊社指定の部品をご使用ください。指定外の部品を使用されると製品の性能が正しく発揮できないだけでなく、故障の原因にもなります。

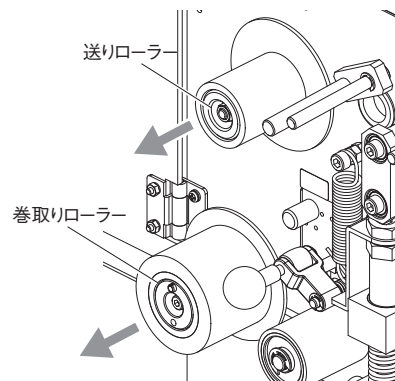
必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で作業を行ってください。

## 2-9-1 プリントテープの交換

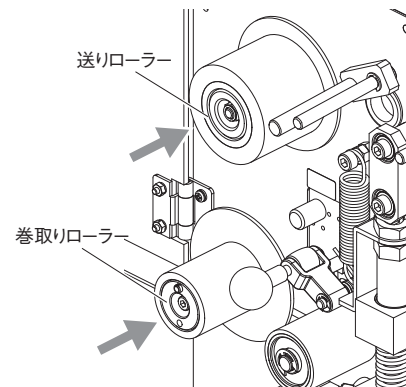
⚠ 注意 プリントテープを交換する時はシーラーの電源をOFF にして活字など印字部が充分に冷えてから作業を行ってください。熱い状態のままで交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

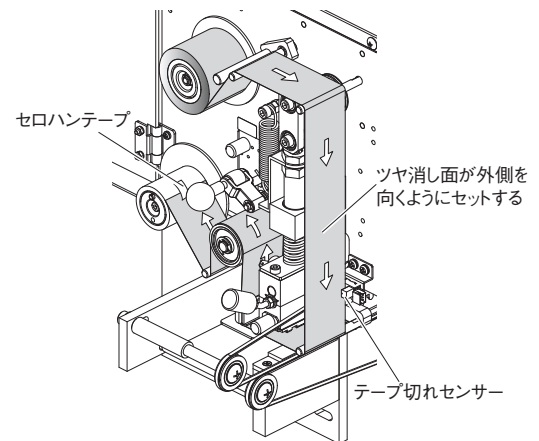
### ■ 使用済みテープの取り外し

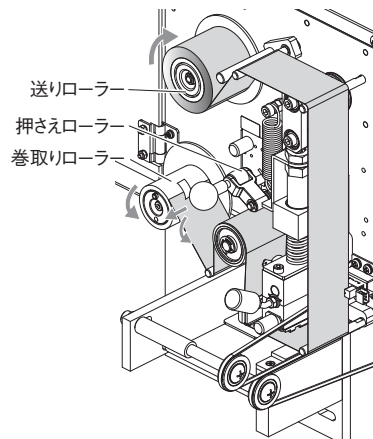
1 プリントテープカバーを開けて、巻取りフランジを固定しているネジを回し、巻取りフランジを外してください。

2 押さえローラーのつまみを引っ張り、上に持ち上げ、奥へ押して押さえローラーを上げた状態で固定してください。

3 送りローラーの紙管に残っているプリントテープをはがし、紙管を抜き取ってください。抜き取った紙管は新しいプリントテープの巻取り紙管としてお使いください。

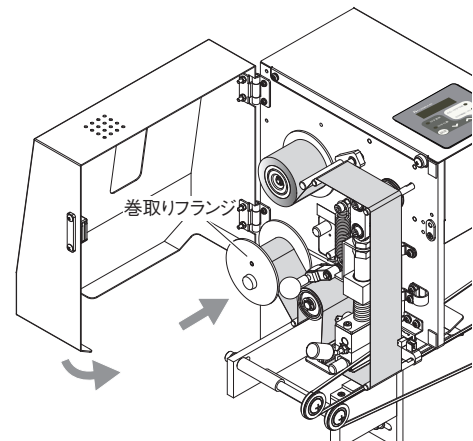
4 巻取りローラーから使用済みテープを紙管ごと抜き取ってください。

## ■ プリントテープの取り付け

5 3で抜き取った紙管を、巻取りローラーに取り付けてください。

6 新しいプリントテープを、送りローラーに取り付けてください。

7 右のイラストを参考にプリントテープをセットし、巻取りローラーにセットした紙管にプリントテープの先端をセロハンテープなどで貼り付けてください。このときプリントテープの光沢のある面が活字に当たるようにセットしてください。

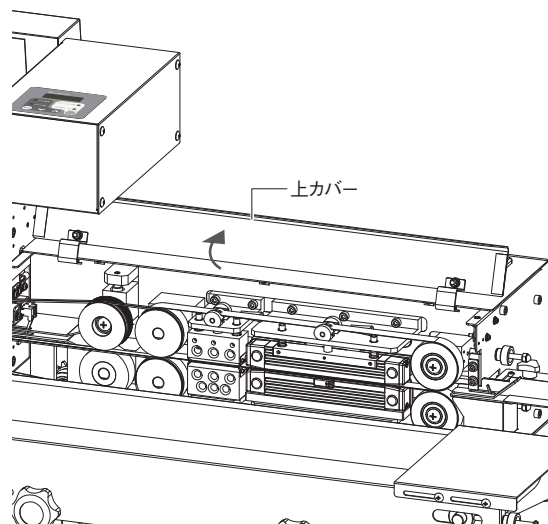
注！ 「テープ切れセンサー」でプリントテープを感知していますので、プリントテープは、必ず「テープ切れセンサー」の間を通るように取り付けてください。

8 送りローラー、巻取りローラーを手で回して、プリントテープのたるみを取ってください。

9 2で上に持ち上げた押さえローラーのつまみを元の位置に戻してください。

10 巻取りローラーに巻取りフランジを取り付け、ネジで固定してください。

11 プリントテープが正しく取り付けられているか確認し、プリントテープカバーを閉じてください。

## 2-9-2 プリンター装備モデル；送りベルト上・下の交換

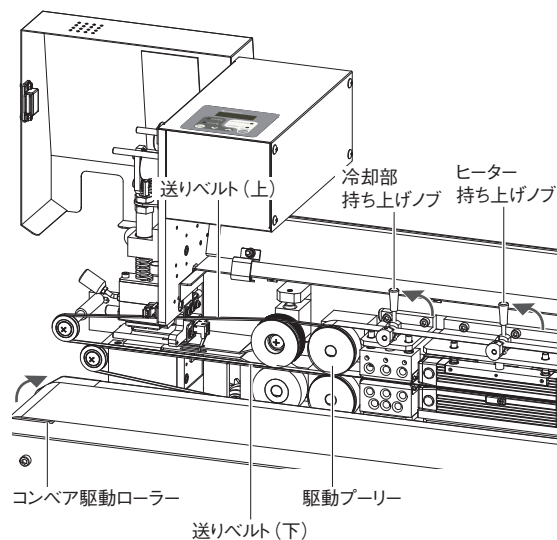
⚠ 注意 プリントテープを交換する時はシーラーの電源をOFF にして活字など印字部が充分に冷えてから作業を行ってください。熱い状態のままで交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

1 「2-9-1 プリントテープの交換 >>> ■ 使用済みテープの取り外し」を参照して、プリントテープを取り外してください。

2 上カバーを上にあげてください。

3 ヒーター持ち上げノブ、冷却部持ち上げノブを起こしてください。

4 コンベア駆動ローラーを回すと駆動プーリーが回転します。
コンベア駆動ローラーを手で時計回りに回しながら、送りベルトを手前に引っ張ってプーリー溝から外してください。

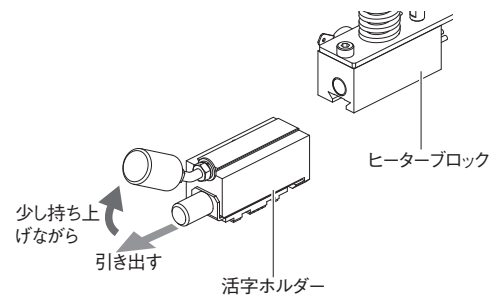
5 送りベルトを取り付ける際も、コンベア駆動ローラーを手で時計回りに回しながら、プーリー溝にはめてください。

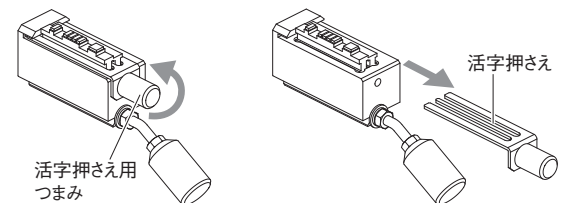
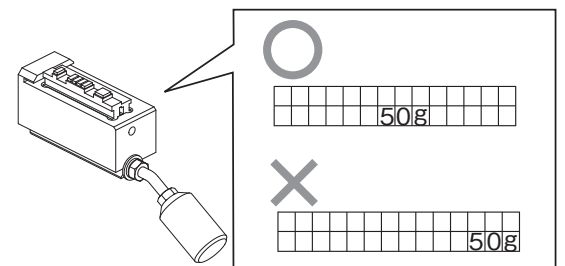
6 「2-9-1 プリントテープの交換 >>> ■ プリントテープの取り付け」を参照して、1 で外したプリントテープを取り付けてください。

⚠ 注意 ローラーに指を巻き込まれないように注意して作業を行ってください。

## 2-9-3 活字の交換

⚠注意 活字を交換する時はシーラーの電源をOFFにして活字など印字部が充分に冷えてから作業を行ってください。熱い状態のままで交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

1 プリントテープカバーを開けて、ヒーターブロックから活字ホルダーを引き出してください。

注！ 活字ホルダーは取手を持って、斜め上方向に少し持ち上げながら引き出してください。

2 活字押さえ用つまみを緩めて、活字押さえを引き出しますと活字の着脱が可能になりますので、活字を変更してください。

注！ 少ない活字をセットする場合は出来るだけ中央寄りに取り付けてください。
印字しない部分には、必ずスペーサーを入れてください。
活字が左右いずれかに片寄ると印字不良の原因になります。

3 活字の変更（交換）が終わりましたら活字押さえを活字ホルダーに装着し、活字押さえ用つまみを締めて固定してください。

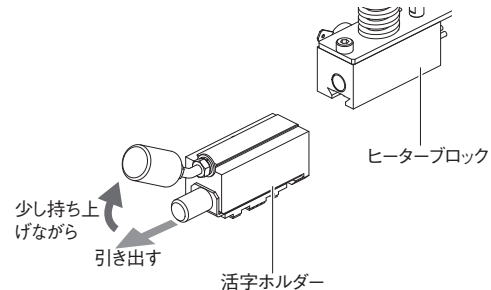
4 活字ホルダーをヒーターブロックに差し込み、プリントテープカバーを閉じてください。

注！ 活字の列数を変更した場合は、「2-10-2 プリントテープ送り量の切り替え」を参照して、テープ送り切り替えレバーを切り替えてください。

## 2-9-4 活字受けゴムの交換

⚠ 注意 部品を交換する時はシーラーの電源をOFFにして活字など印字部が充分に冷えてから作業を行ってください。熱い状態のままで交換作業を行うと火傷をする危険性があります。

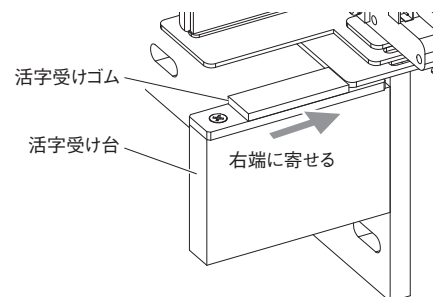
1 プリントテープカバーを開けて、ヒーターブロックから活字ホルダーを引き出してください。

注！ 活字ホルダーは取手を持って、斜め上方向に少し持ち上げながら引き出してください。

2 「2-9-1 プリントテープの交換 ■使用済みテープの取り外し」を参照して、プリントテープを取り外してください。

3 活字受けゴムを取り外してください。（両面テープで固定されています。）

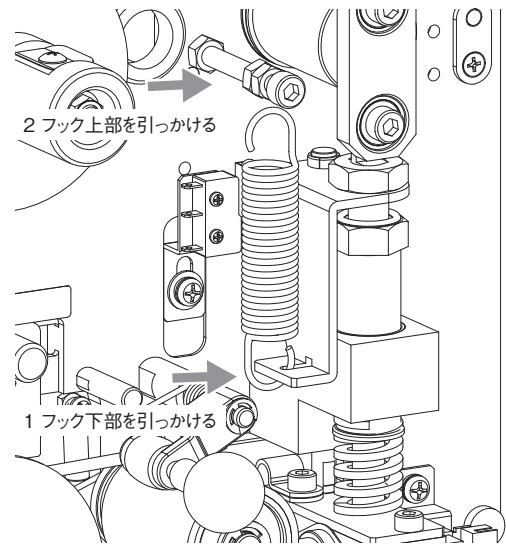
4 活字受け台に残った粘着のりをアルコール（エタノール）を使って拭き取ってください。

5 新しい活字受けゴムを取り付けてください。

6 2で外したプリントテープを取り付け、1で引き出した活字ホルダーをヒーターブロックに差し込み、プリントテープカバーを閉じてください。

## 2-9-5 スライド引き上げバネの交換

1 プリントテープカバーを開けて、スライド引き上げバネを取り外します。

2 イラストを参考に、スライド引き上げバネをセットします。

3 プリントテープカバーを閉じてください。

# 2-10 プリンター；各部の調整方法

## 2-10-1 印字位置調整 - 縦方向

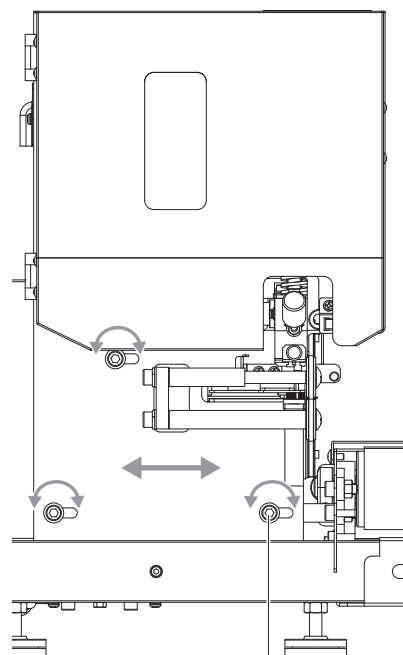
⚠注意 活字など印字部が熱い状態のまま調整作業を行う際は、印字部に触れないよう注意して行ってください。

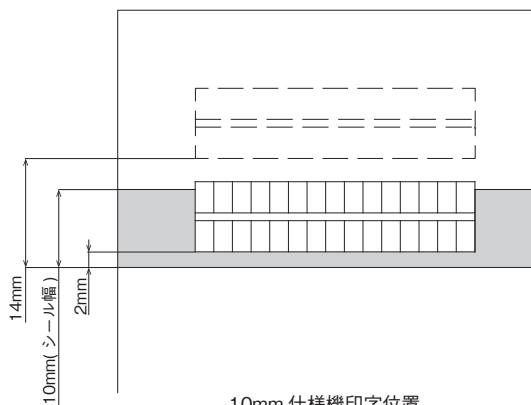
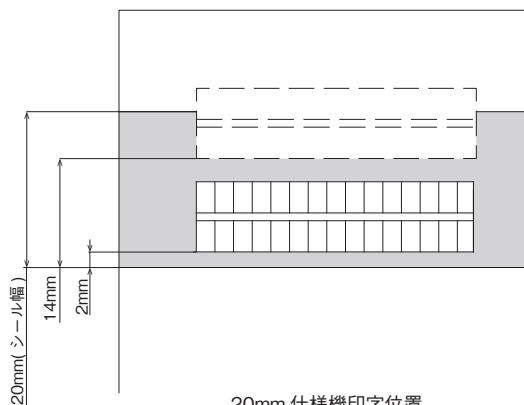
1 プリンターの固定ボルト（3 箇所）を緩めてください。

注！ ボルトを必要以上に緩めると、プリンターが脱落する恐れがあります。

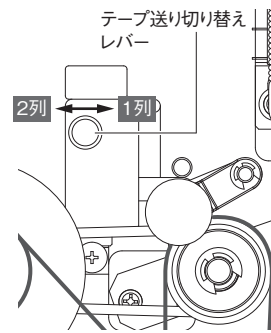
2 プリンターを前後に移動させ、位置を調整してください。

3 調整が終了しましたら、ボルトを締めてプリンターを固定してください。

注！ 動作不良の原因となりますので、固定ボルトは確実に締めつけてください。

プリンター固定ボルト（3 箇所）

MEMO シール面に対する前後方向の印字位置は、おおむねイラストのようになります。

10mm 仕様機印字位置

20mm 仕様機印字位置

## 2-10-2　プリントテープ送り量の切り替え

1　プリントテープカバーを開けます。
2　テープ送り切り替えレバーを、セットした活字の列数に合わせて切り替えます。

## 2-10-3　印字濃度調整

⚠注意　活字など印字部が熱い状態のまま調整作業を行う際は、印字部に触れないよう注意して行ってください。

1　プリントテープカバーを開けます。
2　活字昇降部の印字圧力調整ナットを回して、印字圧力を調整します。
時計回りに回すと濃くなります。
反時計回りに回すと薄くなります。

注！　調整ナットを回す際、活字昇降部に無理な力がかからないよう注意してください。

注！　故障の原因となりますので、調整ナットの上にある薄いナットは回さないでください。